

民間支援まちづくりファンド 活動紹介

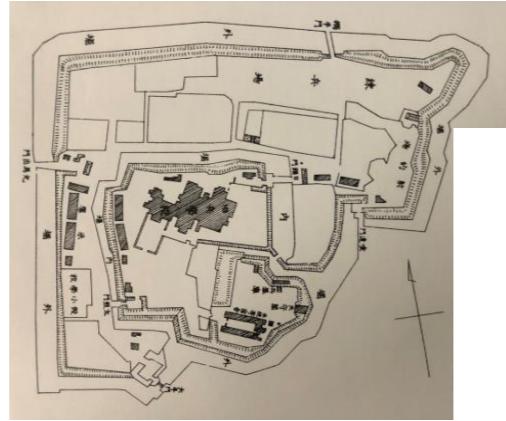
事業名 沼津兵学校の歴史を生かしたまちづくり

1. 活動の目的

1. 会主催の「沼津ふるさと講座」を通じて、かつて宿場町であった近隣の三島、沼津、原の歴史をお互いに学び、地域の優れた面を認識する機会をつくる
2. 当時のまちなみの様子を研究し、精度の高い「歴史まちなか」を再現する。
3. 沼津の近世（江戸）～近代（明治）において重要な役割を果たした、沼津兵学校を顕彰し、歴史的意義の普及に努める

2. 活動を始めた経緯

【沼津史談会代表句坂さんより】史談会設立から平成23年に50周年を迎え、8年後に、沼津の歴史上重要な役割を担った沼津兵学校が創立から150周年を迎えることがわかり、顕彰を目的としたシンポジウムを開催する計画をしました。その後、平成28年に記念事業の実行委員会を、当団体が中心となり発足し、令和元年度の開催に向けて準備を始める体制づくりを行いました。具体的な活動として、既存の「沼津ふるさと講座」に加えて、まずは地域の人々に、かつての静岡県東部の宿場町である三島、原、沼津のまちを巡り、お互いの歴史を知る機会を設けるとともに、各地区観光ガイド同士の交流を深め、裾野の拡大を図りました。その後、当時の沼津のまちなみを再現した地図をつくり、更に、兵学校記念式典の準備へと活動の主体を移していきます。



4. この活動を通じてつながることができた方々

- ◎三島市ふるさとガイドの会
平成2年の三島市主催事業「ふるさとガイド養成講座」をきっかけに、平成3年に発足した団体。「ふるさとみしま歴史探訪」等イベントでの歴史案内業務を行っている。
平成28年度実施の宿場町交流会にて、三島のガイドをお願いしました。交流はその後も継続しています。
- ◎第一地区コミュニティ
かつて兵学校が存在した地域の皆様方より、当時に関する情報提供や、記念碑の設置場所の調整等においてご協力をいただきました。
- ◎沼津医師会
沼津兵学校附属陸軍医局として開設以来、沼津病院、やがて駿東病院として歴史を重ね、県東部の地域医療に大きく貢献したことを記念した記念碑の建立にあたり、情報提供や多くの寄附をいただきました。
- ◎各協賛企業（沼津信用金庫/スルガ銀行他）
活動への賛同をいただき、150周年記念事業への支援として多くの協賛金をいただきました。

団体概要

- 申請者名 沼津郷土史研究談話会
- 代表者 句坂 信吾
- 活動場所 沼津市立図書館 ほか

●活動PR <http://numazu-shidan.jp/>



3. 活動内容

1. ～助成時の活動について～【平成28年度：スタート支援 平成29/30年度：ステップアップ型】



- ・三島、原、沼津の各地でまち歩きイベントを開催し、相互交流と歴史への理解が進んだ。
- ・兵学校創立150周年記念式典を開催し、大勢の関係者の参加があり、盛況に終わった。

2. ～助成から現在までの活動について～（令和3年12月現在）

- ◎コロナ前においては、「沼津ふるさと講座」、「市民公開講座」は多くの皆さんにご参加をいただき、開催をしました。
- ◎助成2年目に作成したぬまづの歴史MAPについては、引き続き史談会設立60周年記念事業として、MAPの改訂作業を継続しています。
- ◎さらに、改訂したMAPを案内板として作り、設置していくことも検討しています。



5. この活動を通じた効果や成果について

- ◎これまで継続していた「沼津ふるさと講座」への参加者の数が、目に見えて増えてきていると感じました。コロナ前まではふるさと講座にも毎回100名の方がきてくれるようにまでなりました。本事業のテーマでもある、近世～近代あたりも、市民の理解が進んでいることを実感しています。
- ◎沼津兵学校150周年記念事業では、記念式典の開催、記念碑の建立、記念誌の発行の3本立てで実施し、ビッグプロジェクトとなりました。これまで進めてきた事業では関わることのなかった地域の人たちや企業、団体など多くの方からの支援をいただき、連携することができました。その一方で、開催に至るまで、多くの苦労も経験し、特に記念事業については、その準備の大変さから、何名かは退会される方も事実でしたが、ただ、ここまで大きな事業をやり遂げることができたプロセスは私たちの大きな経験と今後の財産になりました。

6. 今後の活動について

- ◎初版の「沼津まちなか歴史MAP」発行以後、当会にて研究を重ねており、今後は地図の改訂に向けて引き続き作業を行って参ります。
- ◎150周年記念イベントや、沼津史談会のホームページを通じて、歴史に関わりのある子孫を始め、多くの方との繋がりが増えているため、会報や会誌への寄稿などを通じて、関係を深めていきたい。